

令和2年度全学FD委員会プログラムワーキンググループ活動計画
 —FD推進センター基本計画のプログラムワーキンググループ活動計画への反映—

FD推進センター基本計画	中期計画（平成30年度～令和2年度）	
令和2年度 プログラム ワーキンググループ活動計画	②質保証体制の充実と日本大学教育憲章を捉えたFD活動の各学部等への浸透策の展開 －ワークショップ等浸透に関わるプログラムの充実と改善－	中期計画①、③及び他ワーキンググループとの連携
全学FDワークショップの企画・開催	①全学FDワークショップの参加者増加を図る ②タスクフォース養成に関する企画の確立 ③@キャンパス用ビデオ・資料の充実 ④全学FDワークショップと他活動（学生FD CHAmmit, 新任教員対象FDプログラムなど）との連携と実施 ⑤全学FDワークショップ修了者対象のアドバンストFDワークショップの企画	他ワーキンググループとその分析及び学内外への情報発信について連携する。
日本大学学生FD CHAmmitの企画・開催	①プログラムの継続的な改善 ②成果物（プロダクト）の活用方法の検討 ③部科校における学生FD活動の促進	プロダクトの発信（TG, LG等） （教育情報マネジメントWG）
新任教員を対象としたFDプログラムの検討及び企画・開催	①プログラムの継続的な改善 ②オンデマンドビデオの活用 ③新任教員のフォローアンケートの実施と改善案の検討	FDワークショップ@キャンパス, ワールド・カフェ, 学生FD CHAmmitとの連携
全国私立大学FD連携フォーラム（JPF）・実践的FDプログラムの活用の検討	主に、全学FDワークショップ及び新任教員・非常勤講師を対象としたFDプログラムにおける活用の検討	TGへJPFカリキュラムマップを掲載 （教育情報マネジメントWG）
全学FDシンポジウムの企画・開催に向けた検討	調査分析WGからの結果に基づく内容の企画 各部科校へIR活動を普及させるために、引き続き「IRシンポジウム」開催を検討する。IR活動とSD活動を組み合わせたシンポジウムの企画	保証体制充実の研究 特に業績評価・ティーチングポートフォリオ （調査・分析WG）

<p>中期計画①, ③及び他ワーキンググループとの連携</p>	<p>①教育業績評価・ポートフォリオ等の在り方に関する調査及び実施計画案が提案された場合、周知活動及びワークショップへの取り込みを検討してFDを通した活性につなげる。</p> <p>②プログラムにおけるプロダクトの中からFDガイドブック等への活字化が適する内容を選択し情報発信に努める。</p> <p>③各WGとの連携：PDCAを勘案し、プログラムワーキンググループは既存・新規事業（プログラム：P）の検討にあたり調査・分析WGからの調査に基づく提案を検証し・実施の可能性を検討する。またプログラム実施のチェック（C）および改善・改廃を検討する（A）。</p> <p>④教育情報マネジメントWGは全プログラムで得られた結果について教育改善につながるツールや情報の提案・提供を行う。</p>
---------------------------------	--

【中期計画（平成30年度～令和2年度）参考】

- ① 保証体制の充実に資する本学FDの在り方の調査と方針の明確化：マクロ・ミドル・ミクロそれぞれの観点から補完する諸方策等の検討
 - －教育業績評価・ポートフォリオ等の在り方－
- ③ 質保証体制を踏まえて実施されるFDの成果とその充実を支援する情報の収集と発信及び教育ツールの開発と充実
 - －FDガイドブックの充実・新規教育ツールの開発－